

春

秋

shunjūsai

彩



春秋彩とは

「万葉集」の額田王の春秋を論じた歌の詞書「春山の
万花の艶と秋山の千葉の彩」から採ったもの。
「春秋」には年月の意味もあり、「春秋に富む」若者を
彩る学園の四季を表している。

挨拶

熊本県立大学長 手島 孝



学長 手島 孝

南ドイツの寒村でしばらく暮らしたときのこと。田舎道で時たま擦れ違う村びとは、老若男女、一人の例外もなく皆にこやかにグリュース・ゴット!と挨拶してきます。相手が一目で異国人とわかる初

対面の私であっても同じ。こちらも心和み、日なげして、そう声かけられる前にこっちからにっこりとグリュース・ゴット!ちなみに、これは、お早う、今日は、今晚は、どれにも使える日常の挨拶です。グリューセ・ディヒ・ゴット(神があなたを歓迎されんことを)の略といいます。

別の機会にスイスはチューリッヒの郊外に住んだ折も、平日の路上、週末の散歩道や森の中で同じ体験をしました。ここでは挨拶はグラチエ! スイス・ドイツ語といわれる方言ですが、程遠からぬ南独のグリュース・ゴットと同系なのでしょう。

日本でも、私が少年時代を過ごした田舎ではそうでした。しかしそれも今は昔語りとばかり思っていた私は、二年前この大学にやって来て驚きました。キャンバスを往来する皆さん、私と顔を合わせて挨拶せぬ学生はほとんどいなではありますか(前任の大学では大抵知らんぶりだった!)。この良き伝統、是非いつまでも続いてもらいたいものです。

新学年を迎えての学長の挨拶、よって件(くだん)の如くです。

縁が深く、まぶしく感じる季節になりました。 皆さんも人生の輝く季節をしっかり謳歌してください。

平成8年度入学式

入学者数498人(男性159人、女性339人)

今年度の本学の入学式が4月10日(水)熊本県立劇場において、新入生498人の他、多くの保護者、学校関係者の参加のもとで行われた。

式では手島学長が「向こう4年間の大学生活に、3つの自覚を望む。学生としての自覚、大人としての自覚、人間としての

自覚。みなさんの自重と研鑽を祈る。」と式辞が贈られた。続いて知事、県議会議長から祝辞が述べられた後、新入生を代表して文学部英語英米文学科の大仁田倫子さん(おおにたみちこ)が「私達は試行錯誤を重ね、自分を高め、成長し、卒業するときには、今より自分に自信を持ち、夢に近づいていくことができればと思います。」と宣誓した。



就職活動について

平成7年度(44回生)の本学の最終就職率は、超氷河期と言われた非常に厳しい就職戦線の中、83.3%と昨年度の74.6%を8.7ポイント上回った。とりわけ食物栄養学科の就職率は100%と就職希望者全員が就職し、不況下での強みを見せた。

当初から民間企業中心に活動していた学生のほとんどは就職が決定したが、その

反面、公務員、教員を目指していた学生は、不況の煽りを受けて競争倍率が過去最高となつたため非常に厳しい結果となつた。そのため、未就職者の大半を公務員、教員の再受験者が占めるに至つている。

また、平成7年度の企業の採用活動で特徴的だったのが、企業の厳選少人数採用の傾向によって、特定の学生に内定が集中したことである。本学の就職決定が秋口以降に集中し、昨年度を上回る就職率となつた

要因としては、複数企業から内定を受けた学生が内定辞退した結果、企業の2次募集が10月頃からかなり出始めたことがあげられる。それに加え、本学で求人票の送付依頼を従来の1,500社から2,500社に増やしたこともあり、3月の卒業式前まで求人票が絶えることなく届いた結果であると考えている。

就職活動中の4年生へ

4年次の就職活動も中盤戦を迎え、就職活動をしている学生の心身の疲れもピークに達していることでしょうが、人生の大変な転換期です。もうひと踏ん張り、希望する企業の内定を勝ち取ってください。また、来年度は県立大学一期生が就職活

動を始めますが、就職に関して早めに意識を持つことは決して悪いことではありません。本年4月から就職資料室を拡充し、就職専門のアドバイザーも配置して就職支援を行っています。相談があればいつでも就職

資料室を訪ねてください。

最後に、就職活動中の4年次生へ。自分の進むべき道を自分自身の手でしっかりと掘んでください。

4年生の皆さん、健闘を祈ります。

平成8年度入試の概要について

1 特別選抜試験について

平成8年度の特別選抜は、推薦、社会人及び帰国子女が平成7年12月9日に、私費外国人留学生が平成8年2月16日に実施された。志願者数は、推薦153人

(162人)、社会人11人(12人)、帰国子女1人(0人)、私費外国人留学生8人(8人)であった。合格者は、推薦67人(64人)、社会人4人(6人)、帰国子女なし(0人)、私費外国人留学生1人(5人)であ

った。

入学については1人の辞退もなく合格者全員が入学手続きを行い、特別選抜合計72人が入学した。またその内70人は県内生であった。

※()内は前年度の数値

学部・学科	定員	志願		合格			入学					
		特別選抜	一般選抜	特別選抜	一般選抜	競争率	特別選抜	一般選抜	県内数	現役数	男性数	
文学部	日文	40	21	375	6	51	5.3	6	40	21	31	4
	英文	40	21	263	5	46	3.9	5	39	28	36	4
	計	80	42	638	11	97	4.6	11	79	49	67	8
生活科学部	食栄	40	20	260	6	40	4.2	6	35	10	22	2
	生環	40	0	136	0	47	2.8	0	42	22	29	8
	計	80	20	396	6	87	3.5	6	77	32	51	10
総合管理学部	総管	280	111	1021	55	360	2.2	55	263	215	196	141
	計	280	111	1021	55	360	2.2	55	263	215	196	141
合 計		440	173	2055	72	544	2.8	72	419	296	314	159

2 一般選抜試験について

平成8年度一般選抜試験は、前期が平成8年2月25日、後期が3月12日に実施された。志願者数は、前期649人(969人)、後期1406人(1883人)であった。これは、前年の競争率が高かつたことから、受験者が敬遠した結果による志願者の減少ではないかと考えられる。

受験者は、前期640人、後期888人、欠席

率は前期後期あわせて25.6%で前年より2.6%増加している。合格者は、前期265人(180人)、後期279人(311人)、志願者の減少、合格者数の増加とあいまって、実質の競争率では、前期2.4倍(5.2倍)、後期3.2倍(4.0倍)と受験生にとっては前年に比べ広き門となつた。入学者は前期176人(136人)、後期243人(260人)で、辞退者の割合は24.3%と、前年から28%低下した。

※()内は前年度の数値



公開講座について

本学は、高まる生涯学習熱を受けて授業公開講座を開設して7年目を迎えた。本講座は社会人のみを対象として行なう短期集中型の講座ではなく、学生と席を並べて同じ授業を受講するもの。

平成8年2月20日(火)に行なわれた平成7年度授業公開講座閉講式には全受講生148人の中から49人が出席した。学長の挨拶、修了書交付の後、受講生を代表して浦田清典さんが、現役の学生達と一緒に授業を受けるまたとない機会であ

った、と受講の感想を交え挨拶を行なつた。



平成7年度授業公開講座閉講式

平成8年4月9日(火)には、平成8年度授業公開講座の開講式が行なわれた。平成8年度は、中国語、韓国語等を新たに開講し、開講科目は前年の60科目から99科目へと大幅に増加し、受講者数も193人となった。開講式への参加者は109人であり、受講生の年齢も19歳から83歳までと幅広くなっている。

社会人の学習意欲の高まりの中、本講座に対する期待の大きさが感じられる。

メッセージコーナー

ネットワーク運営組織から

本年から総合管理学部棟・情報処理実習室1~3のパソコン端末から、インターネットのWWW画面を見ることができるようになりました。簡単な操作で、国内はもとより世界中の様々な情報にアクセス



できます。美しい画像と楽しい情報の溢れる世界をぜひ体験してください。新入生の方も大歓迎です。不明の点があれば、中央CPU室までどうぞ。

図書館から

図書館の利用者端末を使って検索するには、利用者のユーザーIDとパスワードが必要です。まだ、自分の番号を確認していない学生は、中央CPU室まで問い合わせて下さい。また、7月から9月までの図書館行事予定表がカウンターにありますのでご利用ください。

学生課から

本学では6月22日から7月1日(月)までの10日間、姉妹提携を結んでいる韓国・祥明大学校から、短期学生研修団を受け入れます。そこで、日本の生活を体験し、日本人に対する理解を深めてもらうためにホストファミリーを募集します。研修団は韓国で日本語を学んでいる学生で全員女性です。身近な国際交流の絶好の機会です。学生の皆さんへの応募をお待ちしています。詳細は学生課まで。



人事異動

【役職紹介】

学長 手島 孝 (てしま たかし)
事務局長 宮本 慶二 (みやもと けいじ)
事務局次長 古財 達成 (こざい たつしげ)
文学部長 竹原 崇雄 (たけはら たかお)
生活科学部長 飯尾 雅嘉 (いいお まさよし)
総合管理学部長 今野 登 (こんの のぼる)
附属図書館長 太田 直一 (おおた なおかず)
学生部長 中宮 光隆 (なかみや てるたか)
外語翻訳セクション 下瀬三千郎 (しもせ みちろう)

【教員人事異動について】

氏名 ① 職名 ② 専門

名誉教授称号授与

しげまつ ひろみ
重松 裕巳

採用

■ 文学部

登尾 豊 ① 教授 ② 日本文学
田中 宏尚 ① 教授 ② 教育心理学
小辻 梅子 ① 助教授 ② 英文学
村上 まどか ① 講師 ② 英語学

■ 生活科学部

鶴田 英子 ① 講師 ② 栄養指導

ひろせ ふみこ
廣瀬 史子 ① 助手
みずぐち ゆき
水口 友紀 ① 助手
さいとう ゆみ
齊藤 由美 ① 助手

■ 総合管理学部

たてやま としお
立山 敏男 ① 教授 ② マーケティング論
みしま よしおみ
三島 淑臣 ① 教授 ② 社会哲学
さだひろ たいそう
貞廣 泰造 ① 助手

■ 外国語教育センター

Redford, Steven ① 外国語担当教員等 ② 英語
Quinn, Kelly ① 外国語担当教員等 ② 英語

昇任

■ 文学部

みき えつぞう
三木 悅三 ① 教授 ② 英語学
やまだ たかし
山田 俊 ① 助教授 ② 中国語

■ 総合管理学部

みやその ひろみつ
宮園 博光 ① 講師 ② 情報処理論
こいづみ かずしげ
小泉 和重 ① 講師 ② 財政学
はらだ ひさし
原田 久 ① 講師 ② 行政組織論

退職

■ 文学部

しげまつ ひろみ
重松 裕巳 ① 教授 ② 日本文学
やすみ
矢住 ハツノ ① 講師 ② 栄養指導
わだ まさえ
和田 晶恵 ① 助手
ひらい いくよ
平井 郁代 ① 助手
なかい ようこ
永井 陽子 ① 助手
とくとみ みづほ
徳富 瑞穂 ① 助手
さとう かずえ
佐藤 佳珠惠 ① 助手
こいづみ ゆうこ
小泉 裕子 ① 助手

サークル紹介

●吹奏楽同好会

現在部員数20人程度で、ほとんどが女性というサークル。毎週水曜と土曜に「楽しく演奏する」をモットーに練習に励んでいる。昨年、第2グラウンドの竣工セレモニーで演奏し、式典に花を添えた。現在は、7月3日(水)に開催予定の学内演奏会へ向けて練習に励んでいる。時間がある人は足を運んで、優雅なひとときを過ごしてみてはいかがだろうか。

今はまだ、演奏をする機会が少ないが、近い将来学内外の様々なイベントで演奏を披露してくれることを期待している。

楽器に少しでも興味のある男性諸君、気軽に吹奏楽同好会の門をたたいてみてはどうだろうか。



●ハンドボール同好会

平成6年度の熊本県立大学としての再スタート以来、これまでの女子大学時代にはなかつたサークルの急増が目立っている。その中の一つにハンドボール同好会がある。発足当時は練習場所もなく学外の施設を借りて行っていたが、地道な活動が認められ、最近では水曜と金曜を除くほとんど毎日、学内の体育館で練習を行っている。

平成9年度には、熊本で世界ハンドボール選手権大会も開催されるため、この勢いにのって益々飛躍してもらいたい。

元気ものの主将を中心に、県立大学のサークル活動をリードする一翼を担ってくれることを期待する。



各種相談窓口について

学生相談窓口開設

従来、週1回開設していた学生相談を、今年度からは窓口を保健室に置き、相談したいときに相談できるようにしました。新しく来た保健婦さんがまず相談にのってくれます。相談内容は、秘密厳守で他に漏れることは絶対ありませんので、安心して相談してください。

◆学生相談について◆

- 相談時間/10:00~15:00(土、日、祝日除く)
- 相談員:

文学部田中教授(臨床心理学専攻)
後藤史枝(保健婦) 電話での相談も可。
TEL096-383-2929 (内線216)

就職相談室について

就職資料室が第一大学会館の南側へ移り、スペースも広くなりました。

新しく4月から専門の就職相談員も配置され、これまでよりも、もっときめ細やかな就職指導ができるようになりました。企業の情報数も従来の800社から3,000社へ増やしており、就職関連

情報や資料も収集し、昔さんに提供しようと準備しています。就職についての相談ごとや調べものがあれば、大いに利用して下さい。



保健婦 後藤さん

◆就職相談について◆

- 相談時間/10:00~16:00(土、日、祝日除く)
- 就職相談員

ひろし
福田敏(民間企業人事・採用担当経験者)



就職相談員 福田さん

熊本県立大学の主な行事
(H 8.4~H 9.3)

- 4月 10日 入学式
12日 授業開始
- 5月 2日 開學記念日
22日 重松氏名誉教授称号授与
- 6月 初旬 夏期講座申込受付 (~6月5日)
20日 入試概要公表 (予定)
22日 祥明大學短期研修団来校 (~7月1日)
- 7月 1日 求人票掲示
11日 夏季休業 (~9月10日)
中旬 インカレ
26日 オープンキャンパス (教員向)
28日 オープンキャンパス (受験生向)
- 8月 未定 中高英語教員向夏期講座
- 9月 11日 授業再開
19日 (在学生) 前期試験 (~30日)
- 10月 1日 後期開始
- 11月 9日 白亜祭 (~10日)
- 12月 24日 冬季休業 (~1月9日)
- 1月 10日 授業再開
17日 自宅学習 (センター試験準備)
30日 後期試験 (~2月12日)
- 2月 前期入学試験
- 3月 後期入学試験
15日 卒業式
25日 春季休業 (~4月8日)

